

大森東小だより



12月号

学芸会を終えて～学校行事を行う意義～

副校長 矢吹 仁寿

先月の学芸会では、新型コロナウイルスの感染症対策をしていただいでのご観覧をありがとうございました。今年の学芸会のスローガンは「みんなで心を一つにして最高の演技をしよう。」でした。子供たちは、マスクをしながらも精一杯の声を出し、互いの演技について助言し合いながら、工夫して空間を広く使い、セリフに込めた思いを伝えるための身振り手振りも交えた表現で劇を創り上げてくれました。

本番を終えた日、ご家庭では、子供たちの素敵な演技や頑張りに対し、きっとたくさん褒めてくださったことと思います。保護者アンケートからも、「大きな声を出し、一生懸命踊っていて驚いた。こういう機会が自信になると実感した。」「皆が主役に見え、一人一人が自信に満ち溢れているようで成長したと思った。」「役を演じることを通して、新たに自他発見をし、表現する楽しさを味わえた学芸会だった。」「練習の時からお互いにフォローしていたことが本番の成功につながったと思う。」「本番、クラスの皆が楽しみながら一つにまとまっている感じが最高だった。」「たくさんの練習を重ねた成果を出し切り、心が一つになっていた。」「団結して一つのことを成し遂げる皆のひたむきな姿に感動した。」などと、たくさんの感動の声やお褒めの言葉をいただきました。学校でも、子供たちへ数多くの賞賛の声を伝えました。そんな声を聞く子供たちも、とても満足そうな表情で、達成感を味わえた喜びをかみしめているようでした。

学芸会は、「学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編」の中で「学校行事」の領域に位置付けられ、「学校行事」を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。」ことを目標に行われます。

今回の学芸会を終えてから、学校では以下のような子供たちの様子が見られるようになってきています。

○友達の良いところにも目を向けられることが多くなった。

子供たち同士で、大きな声で励ましたり褒め合ったりする場面が増えてきた。

○行事等に、学級一丸となって取り組む楽しさを感じられた。

○協力し合い培った団結力を生かして、学級の時間や授業で、より協力し助け合う場面が増え、絆がさらに深まってきた。

○表現する楽しさを経験したことで、国語の物語の授業で、

登場人物の気持ちを広く想像して表現している。

○練習で鍛えた合唱の力を生かして、音楽の授業で、より高いレベルでの合唱練習に励んでいる。

○自主性をもってすすんで取り組んだことで、授業での発言等、積極性が多く見られるようになってきた。

○人前で表現することが得意でなかった子の苦手意識が減り、挙手したり大きな声で発言できたりするようになる等自信に繋がった。

学芸会という行事を通して、自己表現する自信をつけ、自己肯定感を高め、友達との絆を深める・・・、その積み重ねを生きる力へとつなげてほしいと考えています。

12月行事予定 S印；スクールカウンセラー来校日

1	水	個人面談⑤	
2	木	補習（2・3・5年）	
3	金	学校公開 外国語	
4	土	学校公開 道徳授業地区公開講座	
6	月	全校朝会 クラブ活動⑩	S
7	火	外国語	
8	水	校内研究授業4年（1～3・5・6年4時間授業）	
9	木	補習（1・4・6年） 安全指導	
10	金	社会科見学（6年） 外国語	
13	月	全校朝会 避難訓練（不審者）	S
14	火	外国語	
16	木	薬物乱用防止教室（6年） 補習（2・3・5年）	
17	金	外国語	
18	土	大田区小学生駅伝大会	
20	月	全校朝会 5時間授業	S
21	火	外国語	
23	木	給食終了	
24	金	終業式・大掃除	
25	土	冬季休業日始	

* 1月の主な行事

11日（水）始業式

12日（木）給食開始、校内書き初め会

22日（土）体育・健康教育授業地区公開講座



12月の生活目標	学校をきれいにする
12月の安全目標	冬の安全な生活をする